

令和5年11月12日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

維新はやる!!!
徹底した行政改革を目指し、
まずは、政治家自らが
身を切る!!!維新の会は、
この様な改革を実践してきました

大阪市議会議員定数(2011年)	奈良県知事 退職金
86名→70名	3,500万円(一期)→0円
大阪府議員報酬	大阪市立小中学校給食費
月額93万円→月額65万円	無償化
塾代助成バウチャー(教育クーポン)	天下り団体数(H22)
上限1万円	118団体→26団体
府内のすべての高校や大阪公立大学の学生の授業料(2026年度)	完全無償化

日本維新の会

【主な経歴】	
平成20年9月	生年月日／昭和43年8月30日
平成24年9月	● ● 家族／妻・一男二女の5人家族
平成28年9月	現住所／〒970-18047
令和2年9月	いわき市中央台高久 丁目16-2
いわき市監査委員	(平成17年6月退任)
いわき市議会つづじの会 代表	東北電力株式会社いわき営業所入社
いわき市議会議員当選(1期目)	いわき市議会議員当選(2期目)
いわき市議会議員当選(3期目)	いわき市議会議員当選(4期目)

なせば成る!!

命の基盤整備～地方が動き出す時～

教育 高齢者の幼児教育参加など、家庭、地域、学校、企業
が一体となった子育て、教育環境の整備福祉 障がい者、高齢者など誰ひとり取り残されない隙間の
ない福祉環境の整備物価高に対しては、お米クーポンなどのあらゆる応急措
置を。また、中長期的には、東京、大企業、一極集中から
地方、中小零細企業へひと、もの、かねの流れをつくる福島県民として原発処理水の海洋放出には憤りを感じます。しかし、「反対」だけでは、問題の解決にはならない。次世代へ課題の先送りもしてはいけない。
現に海洋放出がはじまつた今、福島県民として現実的な対応が必要と考えます。

①徹底的な風評被害対策 ②業種等を問わず、風評被害に対する賠償 ③地域や学校での原子力、放射線教育の徹底 ④海洋放出を5年で終わらせる為、日本各地での分担放出



鳥居



無所属

やすだ成

55才



無所属

山口洋太

33歳

安心して生活できる「まちづくり」
希望と絆で切り開く未来●震災からの力強い復興の発信と
風評払拭への取り組み●地震・風水害に対する防災・減災への取り組み
●将来を担う子どもたちに視点を置いた
「教育先進県」に向けた取り組みふるさと福島の
将来を見据えた「ゆめづくり」●雇用の確保、拡大を中心とした福祉型社会実現
●少子高齢化・人口減少・地方創生への取り組み
●ひつ迫するエネルギー問題への取り組み

33歳医師、立ち上ります！※議員報酬は県外の日本全国の被災地域の活動に全額寄付します！

(県内の寄付行為は公職選挙法で禁じられています) 議員報酬の使途はSNSにて公開予定。

いわきに新しい風を！！

いわき市の医療の実態

医師の数が少ない

いわき市 172/10万人 << 全国中核都市 301/10万人

医者の高齢化

いわき市 医師の 平均年齢 56歳 全国 50歳

医療従事者の待遇の悪さ

いわき市内の医療者が給与や待遇の良い
県外の病院で働いている

救急車のたらい回し

救急車呼んでも1~2時間搬送されない。

プロフィール

1980年(平成2年)京都府京都市出身。
京都府立医科大学卒業。国内の病院で勤務後、
カンボジアにて医療ボランティアに参加。
その後、日本に帰国し、東日本大震災の
被災地で医師として活動を続ける。
活動の中で、様々な社会問題に直面。
医師としての限界を感じ、
政治家を目指すことを決意。

③誰もが暮らしやすいいわき市

いわき市に住む誰もが暮らしやすい社会の実現に向けて、子
育て政策、地域公共交通の整備、防災の強化をします。給食
費の無償化や大規模遊技場の設立、市バスやコミュニティバ
スの導入、在宅診療の推進、障害者福祉サービスの拡大を実
施します。

②緊急医療体制の見直し

緊急救度・重症度・来院方法によらず、すべての救急外来受診
患者を受け入れる病院を作ります。この病院で診断をした後
に、患者さんの状況に応じて適切な医療機関を選定し、転院搬
送までを担います。(3次救急指定病院から2次救急指定病
院への入院が必要な患者さんの転院搬送を検討)各病院や救
急隊員と連携し、質の高い安全な緊急医療を提供します。

①医師・民間病院の誘致

医療従事者の待遇改善はもちろんのこと、東京からいわき市に
通勤できる医師の働き方を構築し(医師の週4勤務モデル)、
医師の誘致を可能にします。また現場を知る医者の立場から
訴えかけ、民間病院の誘致を実現します。

ホームページにて活動動画公開中
れいわ新選組 推薦

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したもの。

候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和5年11月12日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

子供たちの未来へつなぐために!!  自由民主党公認

ひと・まち・しごとを創生する!!



あおきみのるの6大公約。

青木稔のプロフィール

- 1.次世代を担う人材育成と教育環境の整備
- 2.健康・子育て・医療・福祉・介護の充実
- 3.安心安全に暮らせるまちづくりの構築
- 4.新産業の創出・集積と新エネルギーの開発・普及
- 5.地域産業の経営強化と雇用創出
- 6.復興の加速化と生活再建支援

福島県立磐城高等学校、法政大学経済学部卒業
第74代、第78代 福島県議会副議長
自由民主党福島県連 副会長、総務会長
福島県監査委員(2期)、磐城第一高等学校PTA会長
いわき市議会議員(連続3期当選)

最新情報を発信しています!



青木稔
あおきみのる
福島県議会議員 現職
自民党いわき総支部長期
みのる
き
あ
お
き
み
の
る
9
期

誰もが住みやすい街 いわきへ!

vision 公約 3つの約束

achievement 実績 未来をひらく子育て支援の充実!

• 教育無償化のさらなる拡大

いわきの安全を守る対策への強化!

• 一人暮らし高齢者対策

市民に寄り添う安心社会の実現!

• 危険地域の防災対策

vision achievement 実績 運転免許更新の利便化 免許センター設置へ前進!

最新情報 LPガスの値下げを実現!(最大3,000円)

災害情報一元化のシステム確立!

プロフィール

- 昭和32年3月11日生まれ・いわき市立錦小学校・錦中学校・県立内郷高校(現・いわき総合高校)・中京大学法学部卒業・平成4年9月/いわき市議選初当選・平成23年11月/福島県議選初当選・福祉公務員委員長・党県本部代表代行・家族:妻・母・息子3人・好きな言葉・心こそ大切なれ・尊敬する人物:父親

「あべやすお」
[公式LINE]

やすお
あべ
や
す
お
公
明
党



いわきの未来を守る! まっすぐ! やり抜く!

vision 公約 3つの約束



achievement 実績 救急電話相談 「#7119」を設置

物価・原油価格高騰対策 を推進 (LPガスの値下げを実現)

体験型「ホープツーリズム」で 旅行企画 浜通りの交流人口拡大



内郷高坂町に妻、子ども2人と暮らす/東北学院高校、東北学院大学経済学部卒業/福島大学大学院経済学研究科修士課程修了/2014年衆院選当選(比例東北1期)2019年福島県議選当選(1期)/公明党福島県本部青年局長/(公社)いわき青年会議所OB会員/趣味:サイクリング/防災士

祐
まやま
ゆう
いち
42歳
一
公
明
党

vision 公約 3つの約束

水害に強いまちづくり

水害を軽減させる流域治水プロジェクトで
いわきの「防災・減災」を一層推進します!

子どもの未来のために

出産・子育て応援交付金、児童手当等を
拡充し、いわきの“未来”を開きます!

暮らしの安心を再構築

医師の確保による「医療提供体制」
の強化で、いわきの“暮らし”を守ります!

令和5年11月12日執行 いわき市選挙区
福島県議会議員一般選挙選挙公報
 福島県選挙管理委員会

- 8. 中小零細企業を支援するグループ補助金等の枠拡大に力
- 7. 教育文化ふるさと伝統等、推進と保存に力
- 6. 異常気象に伴う風雨災害等、減災防災対策に力
- 5. マイ避難の徹底と避難所等の整備充実
- 4. 河道の整備、地滑り対策等、不断の点検と防止対策
- 3. 原発全機廃炉等に伴う作業工程、安全対策に力
- 2. 風評被害等対策に万全を
- 1. ふくしまの復興・創生に力
- 少子高齢化対策に力
- 産み育てる環境の改善
- 介護介助員の待遇改善
- 産婦人科の医師確保
- 医療福祉介護感染症等対策に力
- 保健所職員の充実強化
- 感染時の万が一に備える受け皿の強化
- 迅速な情報発信

主な経歴

昭和38年7月1日～平成3年1月7日迄いわき市職員在籍
 平成7年4月～令和5年11月19日迄県議会議員
 令和5年11月2日～令和5年11月12日県議8期目に挑戦

私の心意氣

私はこの度8度目の挑戦になりますが、無所属で県議選に立候補することを決意させていただきました。信条は、これまで通り、現場主義を貫き、弱者に目線を充てた政治活動を開拓する決意を新たにしているところであります。

■8期目に臨む8本の基本政策



無所属

さいまる武進
ふしん

79歳

実行世代!!!

今般の台風第13号により被災された皆様へお見舞いを申し上げます。
 本県初の線状降水帯が発生し、床上浸水、公共土木・農業施設など甚大な被害が発生いたしました。生活再建を最優先に取り組んでまいります。
 そして再び被害を出さないために、知恵を結集して取り組みます。



自由民主党公認

鈴木さとる
50歳

—プロフィール—
 ○昭和48年1月生まれ
 ○小名浜西小、小名浜一中
 県立磐城高校卒業
 ○国士館大学政経学部
 政治学科卒業
 ○参議院議員秘書
 ○いわき市議会議員(2期)
 ○福島県議会議員(3期)
 ○自民党福島県連筆頭副幹事長
 ○県議会ICT化検討会 会長

情報発信しています!!



少子高齢化への対応

FIREI(福島国際研究教育機構)の研究に、本県の企業が参画し、全県へ効果が波及できる仕組みをつくります。河川改修と、河川道掘削を進め、河川の安心をつくります。

「流域治水」上流から下流まで、市民、行政などあらゆる関係者がかかわり、水害に備えられる体制を強化します。河川改修と、河川道掘削を進め、河川の安心をつくります。

産業を育て生み出す

若者が学び、働く場所づくりから、結婚、妊娠、子育てというステージの切れ目ない支援と女性が輝く地域づくり。どこでも必要な医療を受けられる体制をつくり、住み続けられる安心のまちをつくります。

大震災そして連続する災害からの復興と地方創生を強力に進めます!!輝きながら持続する「福島県」をつくります!!

各投票所の投票できる時間は、次のとおりです。

■当日投票所

市町村名	全投票所数	投票所数	開始時刻	閉鎖時刻
いわき市	135	38 投票区	7:00	18:00
		97 投票区	7:00	19:00

■期日前投票所、不在者投票所

原則として

8:30 から 20:00 まで

※一部、異なる場合があります。

詳しくは、いわき市選挙管理委員会にお問い合わせください。

☎ 0246-22-7532

令和5年11月12日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

やぶき貢一

プロフィール

- 福島県議会議員(3期)
- 自由民主党福島県連政務調査会会長
- 夏井川水系河川改良促進期成同盟会会長
- 公益社団法人福島県スポーツ協会副会長
- 公益社団法人ふくしま緑の森づくり公社理事
- いわき市議会議員(4期)
- 元いわき市議会議長
- 前福島県立湯本高等学校同窓会会長

安心して住み、
暮らすふるさと
で働くまちをつくり、
人とつながる

- 東日本大震災第2期復興・創生期間後を見据えた復興財源の確保
- 国土の強靭化と防災力の向上、流域治水の推進
- 風評払拭・リスクコミュニケーション強化戦略に基づく積極的な情報発信
- 人口減少を克服し、活力ある福島を維持するため、地方創生の充実・強化

いのちと暮らしをまもる!
ふくしまの未来を
共に創る!

自由民主党公認

やぶき貢一

六十八歳

台風13号の救済・復旧すすめる1票

物価高騰から暮らし支える1票

岸田政権ノーをしめす1票は、

吉田えいさくへ

事務所 いわき市平字五色町64-2 五色町ビル1階 0246-35-1510

日本共産党
吉田
えいさく

最低賃金1,500円

中小企業を支援して
原発処理水は海に流さない
別の道で
広域遮水壁、大型タンク保管、
モルタル固化など
▼インボイス中止、消費税5%減税
▼原発ゼロ・再エネ・省エネで気候危機打開

大軍拡より物価対策を
原発ゼロでぶれない
補助
タクシー運賃
学校給食費ゼロ
子育て支援4つのゼロ
3歳未満も保育料ゼロ
高校生タブレット負担ゼロ
18歳まで国保均等割ゼロ
4つのゼロは県予算の0・8%できます。

高齢者に安心を
河川維持・改修など
災害対策の強化
被災者一人ひとりに寄り添い支援する「災害ケースマネージメント」含む
基本条例制定
人助けが信条、元消防団員
災害あればすぐ現場へ
吉田
えいさく

略歴▶●1958年いわき市生まれ。●平工業高校、東北工業大学土木工学科卒。●県議2期。●元いわき市消防団第5支団第一分団副分団長。●元いわき市PTA連絡協議会副会長。

福島県議会議員一般選挙

投票日

11月12日(日)

福島県選挙管理委員会・
福島県明るい選挙推進協議会

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。

候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和5年11月12日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

『困った時は、えみちゃん、身近で頼れる宮川えみ子への1票で
くらしに希望を!岸田政権にノーを!

全国3位の福島県財政(一人あたりの財政規模)をいかし、物価高騰からくらしを支えるために、全力をあげます。

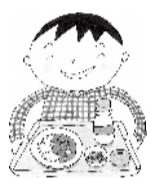


子育て支援4つのゼロ

- ①県が補助して
給食費ゼロ
- ②3歳未満も保育料ゼロ
- ③高校生のタブレット負担ゼロ
- ④18歳まで国保均等割ゼロ

2023年度学校給食費の補助

いわき市	第3子から無料
郡山市	全額補助
相馬市	全額補助
南相馬市	全額補助
福島市	約3分の1補助



4つのゼロは
県予算の0.8%で
できます

高齢者に安心を

**タクシー
運賃補助**

- ◎バス代無料のシルバーバス
- ◎補聴器購入補助

台風13号救済・復旧を

**河川改修など
災害対策強化**

- ◎原発ゼロ・再エネ・省エネで
気候危機打開

宮川
えみ子
日本共産党

広域遮水壁、大型タンク保管、モルタル固化など 原発処理水は海に流さない別の道で



略歴▶●1946年生まれ。県立磐城女子高(現・磐城桜ヶ丘高)卒。●いわき市議7期、県議4期。▶事務所 いわき市中岡町6丁目12-8 ☎0246-77-0778

若さと行動力! ふるさとの未来を切り拓く!!

**地産地消****人財育成****連携強化**

自由民主党

守る!「家計」「生命」「生活」に安全を。

- 物価高騰対策を強化
- 流域治水で安全、安心の河川づくり
- 災害の教訓と共に力を活かした防災力
- 医療連携の推進と健康長寿のまちづくり
- ICT活用で過疎・中山間地域を暮らしやすく

育てる!「子育て」「就業」「後継」に安心を。

- 子育て世帯の負担軽減
- 「主体的・対話的で深い学び」で福島ならではの人才培养
- リスクリミング(再教育)など学び続けられる社会づくり
- 障がい者、女性や外国人など、多様な人たちが活躍できる社会づくり
- 「起こす、育てる、支える」施策で強い地元企業を生み出す

高める!「産業支援」「文化支援」の強化へ。

- ブランド力向上 プラス風評対策強化で水産業の再生支援
- 一次産業の収益力アップと6次産業化への支援強化
- F-R-E-Iと連携した産業創出と各種港湾機能の強化
- 文化芸術とスポーツでわくわくする福島に
- 移住・定住を進め、地域の活力アップ

つなげる!「ネットワーク」「データ活用」の強化へ。

- 地域の声を県、そして国へ届け、対話による住民自治を促進
- 広域連携の強化で、効率的、効果的な自治体運営を推進
- 地域に応じた生活交通の確保と交通ネットワークの最適化
- オープンデータの活用で民間活力のまちづくりを促進
- デジタル社会の推進とデジタルデバイドへの対応強化

[主な経歴] 大久川系河川改良促進期成同盟会会長／久之浜第一小学校PTA会長／磐城高校(45回卒)／日本大学文理学部史学科卒業／英国バーミンガム大学考古学部エジプト学科修士課程修了

謙
一郎
48歳

きむら

福島県議会議員一般選挙

投票日

11月12日(日)

福島県選挙管理委員会・
福島県明るい選挙推進協議会



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。

候補者等が選挙公報を印刷して発行すること等は、選挙運動用文書図面の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和5年11月12日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

●プロフィール
1948年いわき市生まれ。2000年いわき市議会議員（以後3期務める。2009年福島県議会議員。現在まで4期14年務める。）

●古市三久の政策目標、活動、県議会の報告は、左記のサイトに掲載中。今後も定期的に更新します。
《古市三久公式サイト》
<http://f393.jp/>

いのち・暮らし・平和を守ります

立憲民主党公認
ふるいちみつひさ

■主な政策目標

【いのち】

【廃炉】

- ・廃炉を安全・確実に進める廃炉法を制定して、絶対に海・土地・空気を汚染しない廃炉工程に組み替える
- ・事故原発から出るアルプス処理水の放出中止、陸上で保管する

【少子化対策】

- ・若者がここで結婚して生活できるように仕事・所得を確保する
- ・子育て支援の児童手当を増額する

【平和・人権】

- ・憲法を守りあらゆる戦争に加担しない
- ・男女共同参画やLGBTQ、多文化共生の政策を推進する

【暮らし】

- ・Uターン・Iターンして、ここに住みたいと思わせる地域をつくる
- ・安心して長生きできる地域をつくる
- ・災害に強い町づくり
- ・地域の中で食糧を自給できる仕組みをつくる
- ・給食を無償化し、高校の授業料も無償化する
- ・正規採用の教員を増やし、小学校1～2年を25人学級にする
- ・貸与型の奨学金をやめ給付型の奨学金に改正する

あなたの1票 明るい未来



福島県議会議員 一般選挙

投票日

11月12日(日)

福島県選挙管理委員会・
福島県明るい選挙推進協議会



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。

候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和5年11月12日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

“わたし”が変われば，“未来”が変わる。



投票日

令和5年

い　い　一票に
11/12 日

福島県議会議員一般選挙

投票日に予定がある方は 期日前投票・不在者投票を

11/3 金・祝 → 11/11 土

投票は18歳から

福島県選挙管理委員会 福島県明るい選挙推進協議会



\詳しくはWEBで /



この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。

候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

令和5年11月12日執行

いわき市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

福島県議会議員一般選挙 投票日11月12日(日)

投票は
18歳から
行えます

投票日に投票できない方は、

期日前投票制度又は不在者投票制度を利用しましょう！！**避難されている方は、避難先の市区町村で不在者投票ができます。****■ 期間／11月3日（金）～11月11日（土）****■ 時間／8：30～20：00（※一部、異なる場合があります）**

期日前投票所によっては、投票できる期間や投票時間が異なる場合がありますので、各市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。福島県選挙管理委員会のホームページに各期日前投票所及び投票時間を掲載しております。

選挙が行われていない福島県外の市区町村で不在者投票を行う場合、不在者投票のできる時間は執務時間内（一般的には平日の8：30から17：00まで）となりますのでご注意ください。

■ 場所／期日前投票：各市町村選挙管理委員会が定める場所**不在者投票：滞在地（避難先）の市区町村選挙管理委員会****投票所には投票する方と一緒に18歳未満の方も入場できます。****ぜひお子様と投票所へお越しください。**

選挙に関する情報はこちらのサイトから

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/62010a/>

候補者の情報がご覧になれます。

福島県選管

検索



期日前投票はこんなときにできます

仕事、学業、本人又は親族の結婚式等の場合

※自宅で商店等を営んでる方も期日前投票ができます。

※結婚式の仲人や司会、あるいは葬式で手伝うことになっている方も期日前投票ができます。



投票区の区域外に出かけたりする場合

※家族旅行やショッピングに出かける方も期日前投票ができます。



病気、けが、出産等のため歩行ができない場合



引越し等をして他の市町村に住んでいる場合



天災や悪天候等で投票所に到達することが難しい場合



**大切な一票です。
忘れずに投票しましょう！**



期日前・不在者投票の詳細については、県選挙管理委員会又は最寄りの各市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。